

会 議 録

会議名称	令和4年度 第2回大空町図書館協議会	
開催日時	令和4年11月2日（水）	18時30分から 19時30分まで
開催場所	女満別研修会館第2会議室	
出席者の氏名	委員出席者氏名（敬称略） 村上 守、雅楽代 憲男、伊勢谷智子、岩尾 美智代 教育委員会 砂金参事、河西主査 図書館 道場館長、竹内係長、横野係長	
傍聴者の数	—	
会議資料の名称	○令和4年度年第2回図書館協議会会議 議案 ○第4期大空町図書館5か年計画 ○第4次大空町子どもの読書活動推進計画	
審議内容及び結果	<p>（1）諮問 教育長が両計画の諮問文書を読み上げ、会長が諮問文書を受領。</p> <p>（2）第4期大空町図書館5か年計画について 教委が内容を説明。特記事項は次のとおり。</p> <p>① アンケート回収数は、5年前と比較して若干減少した。人口減を考慮すると、ほぼ5年前と同程度となる。</p> <p>② アンケート回答内容は、5年前とほぼ同傾向。以下のとおり質疑等があった。</p> <p>【委員】 この計画の中で、5年後に向けて重点を置きたいと考えている点はどこか？</p> <p>【教委】 ICT化が進んだことにより活字離れが進まないように努めることが、特に重点を置くべき事項だと考えている。</p>	

審議内容及び結果

【委員】 現在行っている女満別図書館の大規模改修は、何を改修しているのか？

【教委】 施設老朽化に伴い雨漏り等が発生しているので、それらの改修が中心。一般利用者に影響のある改修としては、1階に喫茶コーナーを設けることや、2階の女性作家コーナーのショーケースを撤去し書棚を増やすことなどがある。

他に意見等なく、原案どおり承認された。

(3) 第4次大空町子どもの読書活動推進計画について  
教委が内容を説明。特記事項は次のとおり。

① アンケートの回答数は、5年前と比較して大幅に減少した。紙での回答だと学校で未提出者への催促ができるが、今回は回答フォームを利用したため、回答済かどうかの確認ができず、結果として未提出者への催促もできなかった。

② 学校別のアンケート集計はできないが、学年別のアンケート集計は手集計であれば可能。各学校へアンケート集計結果を報告する際は、手集計で学年別に集計して報告する。

③ アンケート回答内容は、5年前とほぼ同傾向。以下のとおり質疑等があった。

【委員】 図書館ボランティアには、具体的にどのような業務を任せる予定なのか？

【教委】 読み聞かせボランティアの人数が少ないので、人数を増やしたい。また、図書館職員の業務負担が大きいので、単純作業等はボランティアに任せ、図書館職員に専門的な業務により専念していただくことを想定している。

【委員】 ブックトークとは何か？

【図書館】 グループを対象として、あるテーマに沿って、本に興味をもてるよう何冊かの様々なジャンルの本を紹介することである。

【委員】 ビブリオバトルとは何か？

【教委】 バトル参加者が各自のおすすめの本についてプレゼンテーションを行い、そのプレゼンテ

<p>審議内容及び結果</p>	<p>ーションを聴いた人が、誰がおすすめした本が面白いと思ったか投票を行う。その投票で最多得票を獲得したバトル参加者が勝利者となる、というものである。単にプレゼンテーションの上手下手だけで勝敗が決まるわけではなく、本当にその本が好きだという思いが伝わればプレゼンテーションが下手でも勝利できる場合が多い。</p> <p>【委員】 今の子供たちは、調べ物は端末で簡単に調べられるので、本で調べることをあまりしなくなっている。しかし、本をよく読む子供のほうが成績が良い傾向があるので、読書を推進することは重要である。</p> <p>他に意見等なく、原案どおり承認された。</p> <p>以上</p>
-----------------	---